

## 消化と吸收

①

- 【1】 次のa～hにあてはまる語句を書き入れなさい。ただしa～cは【2】に合うように書きなさい。  
5点×8

私たちが普段食べているものには、a( ) b( ) c( )

という有機物があり、骨の成分であるカルシウムや血液の成分である鉄などはd( )という。

体に取り込まれた物質はe( )のかべにあるf( )で吸収される。

また、g( )はeで吸収されたのちh( )で残りを吸収する。

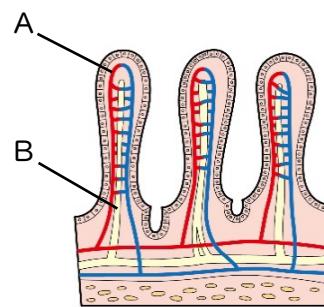
- 【2】 上の問い合わせa～cの有機物について答えなさい。

5点×10

- ① a・b・cの物質は途中で分解されて最終的にある物質ア～ウに変化して吸収される。  
できた物質はそれぞれにか。ただしaはデンプンを例として答えよ。

図1

分解前	分解後
a ( デンプン )	→ ア ( )
分解前	分解後
b ( )	→ イ ( )
分解前	分解後
c ( )	→ ウ ( ) と ( )



- ② 図1は柔毛の様子を表している。A・Bはそれぞれ何というか、中心の部分Bの周りにAがあるものとする。

A ( ) B ( )

- ③ 分解された物質ア～ウは図1のA・Bどちらで吸収されるか、記号で答えなさい。

A ( ) B ( )

- 【3】 次の消化液に含まれる消化酵素について答えなさい。  
5点×6

- ① だ液・胃液に含まれる消化酵素X・Yを書きなさい。 だ液 X ( )

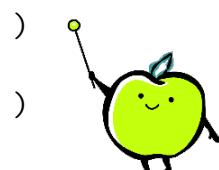
胃液 Y ( )

- ② 消化酵素X・Yが分解する栄養素は何か答えなさい。

また、分解後の物質は何か答えなさい。

酵素Xが分解する栄養素 ( ) → 酵素Xによる分解後 ( )

酵素Yが分解する栄養素 ( ) → 酵素Yによる分解後 ( )



No. ( ) 年 組 名前



## 消化と吸收

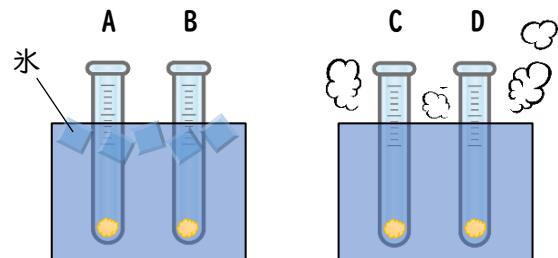
②

- [1]** 水にデンプンのりを入れた試験管を4本用意した。試験管BとDにはだ液を入れ、さらに試験管A・Bは氷を入れた容器の中で冷やし、試験管C・Dは40°Cのお湯の中で暖めた。次の問いに答えなさい。

- ① ヨウ素液を加えて青紫に変化した試験管はどれか。

記号ですべて書きなさい。

( ) ( ) ( ) ( )



- ② ベネジクト液を加えたところ一つだけ変化が見られた。

その試験管の記号と変化した色を書きなさい。

記号 ( ) ( ) ( ) ( ) に変化した。

- A → 水 + デンプン  
B → 水 + デンプン + だ液  
C → 水 + デンプン  
D → 水 + デンプン + だ液

- ③ ①・②の結果から分かることを書きなさい。

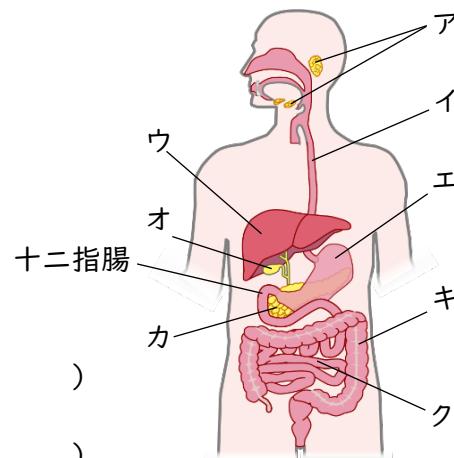
この実験の結果( )にふくまれる消化酵素が( )を( )に変化させたが、温度が( )と反応せず( )温度で良く反応することがわかった。

- [2]** 右下の図は人の消化器官を表している。次の問い合わせに答えなさい。

5点×14

- ① ア～クにあてはまる器官の名称を書きなさい。

ア ( )	イ ( )
ウ ( )	エ ( )
オ ( )	カ ( )
キ ( )	ク ( )



- ② 次の説明にあてはまる器官を記号で答えなさい。

タンパク質を分解する消化酵素（ペプシン）が分泌される。 ( )

消化された栄養分を柔毛から吸収する。 ( )

脂肪を分解する消化酵素であるリパーゼがつくられる。 ( )

肝臓でつくられた胆汁がたくわえられている。 ( )

吸収されなかった水分を吸収し、食物のかすを肛門へ送る。 ( )

アミラーゼが含まれる消化酵素を分泌する。 ( )

